

リフレッシュプラン IN 富山・金沢2日間に参加して

職場の仲間と3名で「氷見の寒ブリを味わう2日間」に参加しました。

サンダーバードも北陸新幹線も初めてで、滑るようにホームに入ってくる列車を見ただけでわあカッコいい♡とワクワクしました。新高岡でバスに乗ると、雪化粧をした立山連峰が見えました。雄大な山並みがずっとつながっていてとてもきれいでした。今回の旅行では雪は山だけにありました。

次に、珍しいカニの昼セリを見せてもらいました。セリ独特の威勢のいい声がマイクを通して聞こえるのですが、まったく聞き取れず、(解説によると、わかるようになるには毎日聞いていても1年以上かかるそうです。) ずらりと並べられたカニが次々と競り落とされ、大きなケースに入られるとあっという間に何処かへ消えていく様子はおもしろく、「売れ残ることはないねんな。」「そらそうやろな」などと言いながら楽しみました。

その後はテレビでもよく取り上げられている『新湊きつときと亭』で遅めの昼食。共済会からのプレゼントのウェルカムランチの豪華な海鮮丼を大半の方が召し上がっていましたが、私達は海の幸は夕食の楽しみにしようということで、氷見うどんをいただきました。添乗員さんもうどんを食べたと言っていて、おいしかったですねと一致しました。近く海王丸パークでは訓練船の海王丸をゆっくり見学できました。船内では『カージくんを探せ』というスタンプラリーがあり、他の参加者の方も「あった!」と真剣に探していました。



海王丸



カージくんをさがせ!!



立山連峰

そして、道の駅に立寄ってから、明るいうちに氷見温泉郷くつろぎの宿の海灯(うみあかり)に到着しました。大きなホテルで一つのフロアが横に広く、エレベーターを降りてからお部屋に着くまで「え?こっちで合ってる?」などとちょっとした迷子になっていました。お部屋は広く、海灯というだけあって海にせり出したお部屋で波の音がよく聞こえました。お風呂は大浴場と露天風呂と外湯もあって、夕食まで時間があったので、私たちは大浴場と露天風呂を楽しみました。露天風呂は、顔は涼しいので長めに入ってもものぼせることはなくお肌がすべすべになりました。ホカホカでかてかての顔で食事会場に行ったので、ちょっと恥ずかしいなと思っていたのですが、共済会の方に『お風呂は食事の後ですか?』と聞かれ、化粧してなくても同じなんだと納得しました。

さて、その後はお待ちかねのぶりづくしです。お刺身、酢の物、お寿司、蒸し物、料理長のご厚意の一皿、ローストビーフ、ブリしゃぶ、氷見うどん、漬け丼、トロたく(トロと刻みたくあん) おにぎり、デザートのカリブッシュと、これでもかというほどのお料理がきれいな器に乗ってどんどん運ばれてきました。氷見の寒ブリ恐るべし。脂がのっているのにくどくない。おいしい。全部食べられるかな?なんて言いながら、全部食べました。盛り付けもとてもきれいで、写真を撮ろうと思っていたのに、お料理が置かれるとすぐに食べてしまって、「また、撮るの忘れてた。」ばかりでした。旅行のメインになるだけあって、お料理がどれもおいしくて感動しました、「こんなに幸せでいいのでしょうか。」という声が聞こえてきました。朝食のバイキングも地元の食材を使ったお料理ばかりで、どれを食べてもおいしく、夕食・朝食とも私のこれまでのホテルの食事が一番おいしかったです。家族にも食べさせたいと思いました。



お刺身 にぎり寿司
たき物 酢の物



ブリしゃぶと氷見うどん



氷見ローストビーフ



トロたく巻き 漬け丼
氷見スープ

次の日は、ずっと前から雨予報。そして、やっぱり雨でした。10時に金沢駅で解散し15:40分集合のフリータイムです。せっかく金沢に来たのだから、金沢名物を満喫しようということで、まず、金沢駅の鼓門で写真を撮影—兼六園で美しい庭園と雪吊り見物—21世紀美術館で有名なスイミングプール体験—お昼は添乗員さんに教えてもらった金沢カレーで締めくくりにしました。スイミングプールはウェブで13時の予約が取れました。そして、金沢といえば金箔と九谷焼も有名です。私は自分のお土産に小皿を買い、楽しかった旅行を思い出しながら毎日使っています。

本当に大満足満足の旅行でした。3人ともリフレッシュでき仕事への活力が出ました。共済会の方、添乗員さん、お世話になった皆様、こんなに楽しい旅行をありがとうございました。

門真保育園 内海 知子



プールの底から
知らない人と手を振り合う



雪吊り



金箔カステラ



九谷焼 竹と虎